

令和 3 年

加茂市教育委員会 2 月定例会会議録

令和 3 年 2 月 3 日 開会

令和 3 年 2 月 3 日 閉会

加茂市教育委員会

令和3年加茂市教育委員会2月定例会会議録

令和3年2月3日加茂市役所5階第1委員会室において、令和3年加茂市教育委員会2月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 議案審議 第1号議案 表彰受賞者の選定について（秘密会）
- (5) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅己君 1番 金澤理久夫君 2番 乙川智子君
3番 田邊俊樹君 4番 藤田和子君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（14名）

庶務課長 青柳芳樹君
学校教育課長 北原利章君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
文化会館長 草野智文君
庶務課庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課社会教育係長 熊木智健君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一郎君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
スポーツ振興課課長補佐温水プール館長兼温水プール管理係長 粂山太君
文化会館次長業務係長 田辺敦君

5 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅己君) 令和3年加茂市教育委員会2月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長(山川雅己君) 3番 田邊俊樹君を指名する。

〔会期の決定〕

○教育長(山川雅己君) 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

○学校教育課課長補佐学事係長(吉田国義君) 「1人1台タブレット端末の運用開始に向けた準備(進捗状況)等について」を報告する。

○社会教育課課長補佐図書館長(細貝秀樹君) 「図書館法施行70周年記念図書館関係者表彰(文部科学大臣表彰)について」を報告する。

○スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長(五十嵐卓君) 「東京2020オリンピック聖火展示並びに第9回KamoRG演技発表会について」を報告する。

○委員(金澤理久夫君) 「1人1台タブレット端末の運用開始に向けた準備(進捗状況)等について」において、今後の小・中学校の授業の在り方について伺う。準備が整い次第、児童生徒全員がタブレットを持つようになり、学校が休業になった場合などは家庭で授業を受けることが可能になるのか。

○学校教育課長(北原利章君) 須田中学校では、既にiPadを独自に導入して授業で活用していたが、今回は全小・中学校の全児童生徒に一斉導入するものである。様々な授業でタブレットを活用することとなるが、具体的には算数において図形の反転、照合などタブレットを用いることで、より分かりやすい内容となることが考えられる。また、理科においてはタブレット画面に実験動画を再生、共有することも可能である。電子黒板の活用を含めた教職員向けの研修を開催し、教職員の意識を高め、児童生徒が興味を持つ授業内容にしていきたい。

タブレットの家庭への持ち帰りについて校長会でも話し合ったが、今のところ教育委員会としては考えていない。家庭でも授業を受けることは可能となるが、(Wi-Fi等の)環境が不十分な家庭があることから、学習の機会均等を考えると時期尚早だとの結論に達した。今後は家庭での環境が整い次第、ルールを整備するなどしたうえでタブレットの持ち帰りを検討していきたい。

○委員(金澤理久夫君) 教職員は研修等を通じて新しい授業の在り方を学び、できる限り有効に活用できるようにして欲しい。

○委員(田邊俊樹君) (Wi-Fi等の)環境が整っている家庭はどの程度か。

○学校教育課長(北原利章君) 各家庭へアンケートを行った結果、90%程であったと記憶している。

○委員(田邊俊樹君) 電子黒板やタブレットは全ての教科、授業で活用することになるのか。

- 学校教育課長（北原利章君） 教職員個人のレベルや考え方によるが、教育委員会としてはできる限り活用するよう指導していきたい。なお、体育など教科によっては電子黒板やタブレットを活用しにくい場合もあるため、全ての教科、授業で活用するとは限らない。
- 教育長（山川雅己君） タブレット等を活用することで、例えば話し合い活動や資料提示を行う場合は、より学習効果があがるものと考えている。
- 委員（田邊俊樹君） 指導要領等は示されているか。
- 学校教育課長（北原利章君） 文部科学省が資料提示をしているが、実際の活用の仕方は現場の教職員に委ねることになる。
- 委員（藤田和子君） タブレットのソフトの選択はどのようになっているのか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） 加茂市が導入したOSはGoogleが提供しているChrome OS である。Googleが教育機関用に無償提供している幾つかのツールを利用するにあたり、1月に教職員向けの研修を実施したところである。それ以外としては、NTTコミュニケーションズがGIGAスクールのために提供している学習支援ツールを活用することもできる。また、有償ではあるが、教職員が手元のタブレットで児童生徒全員の画面を掌握し、コントロールできるソフトやフィルタリングソフトも導入し、いずれ家庭への持ち帰りが可能となった場合の対策を講じている。
今のところ、市町村によって導入したソフトが異なっているため、今後は他市町村と情報交換するなどし、使いやすく優れたソフトを導入していきたいと考えている。
- 委員（藤田和子君） 導入にあたっては、現場の教職員の意見や要望を良く聴いて欲しい。
- 委員（田邊俊樹君） 今回導入したタブレット等は令和3年4月から活用するのか。
- 学校教育課長（北原利章君） 環境が整い次第、順次活用するように指導している。
- 教育長（山川雅己君） 教育委員会事務局としては導入後の状況について、2月18日(木)に須田中学校、須田小学校、下条小学校、加茂中学校を視察する予定となっている。
- 委員（乙川智子君） タブレット等導入にあたり、教職員向けの研修を実施していることは良いことであると思うが、教職員への支援を担うICT支援員を配置する予定はあるか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） ICT支援員を配置するための経費を令和3年度当初予算に計上した。ただし、近隣を調査したところ、教職員へのアドバイス、トラブル対応等、教育委員会が想定する支援を行う業者の多くが多忙、人材不足であり、実際には今のところ新潟市の1社に限られる。また、その業者によれば、教職員OB且つICTに精通する2・3名のチームが県央地域をカ

バーする支援方法だとのことである。この業者に依頼するか否かは決めていないが、今後更に検討していきたい。

- 委員（乙川智子君） 業者に依頼するだけでなく、ICTに精通する方を個別に加茂市が募集することを検討してみてもどうか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） 委員の提案も含めて検討していきたい。
- 教育長（山川雅己君） 他に報告事項はありますか。
- 庶務課長（青柳芳樹君） 「加茂市立加茂西小学校の統廃合について」の経過報告を行う。

令和2年12月11日(金)に開催した保護者等向け説明懇談会(第1回目)の後に実施した統廃合に関するアンケート結果等を踏まえ、令和3年1月25日(月)に保護者等向け説明懇談会(第2回目)を開催した。アンケート結果は、統廃合には賛成であり令和4年4月の石川小学校への統合が適当という意見が多数(60%)であり、統廃合には賛成であるが令和4年4月の統合は時期尚早であるとの意見が28%であったこと等を報告した。また、保護者等向け説明懇談会(第1回目)の結果を踏まえ、複式学級について詳しく説明(来年度以降、複式学級となれば教育活動が複雑化する可能性が高い等)したところ、多くの出席者から令和4年4月の石川小学校への統合に同意する発言をいただいた。保護者等向け説明懇談会における最終的な結論は、「加茂市西小学校は令和4年3月をもって閉校し、令和4年4月に石川小学校へ統合する」とすることに至った。

これを受けて、令和3年2月1日(月)に地元区長、加茂西小学校PTA三役、加茂西小学校校長並びに教頭による懇談会を開催した。令和4年4月の統廃合について地域住民向け報告会を開催するにあたり、地元区長から第23区、第24区、第25区、それぞれの地区で開催して欲しいとの意見があり、2月中に開催することに決定した。なお、地域住民向け報告会には市長が出席する予定である。

- 委員（金澤理久夫君） 加茂西小学校が令和4年3月をもって閉校となれば、来年度(令和3年度)が最後の1年になる。お別れ式や閉校式の開催等、地域の多くの方々が参加できるようにするなど、学校関係者が協力し、大事に丁寧に進めて欲しい。
- 教育長（山川雅己君） 来年度1年間で閉校並びに統合の準備を行うことになるが、まずは今日にも加茂西小学校校長が児童に「閉校すること」をわかりやすく説明する予定となっており、児童がしっかりと認識できるようにしていきたい。今後、地域の方々の思いを大事にし、関係者が協力しながら進めていきたい。
- 教育長（山川雅己君） 他に報告事項はありますか。
- 庶務課長（青柳芳樹君） (令和3年1月の)「暴風・大雪による被害について」を報告する。

教育委員会所管について、暴風による被害としては、加茂小学校と加茂中学校の倒木、学校町共同調理場の煙突蓋の外れ、陸上競技場倉庫外壁破断(一部損壊)、

温水プール軒天ケイカル板脱落(一部損壊)であった。大雪による被害としては、石川小学校体育館破風板損傷(一部損壊)、須田小学校児童玄関天井雨漏り(一部損壊)、加茂紙漉場裏口下屋損傷(一部損壊)であった。陸上競技場倉庫は既に老朽化していたため建て替えることになるが、倒木以外は保険を使って修理する予定である。

- 庶務課長(青柳芳樹君) 「葵中学校体育館水銀灯安定器のトラブルについて」を報告する。

令和3年1月23日(土)9:00頃に破裂音とともに1つの水銀灯から煙が上がり、油が落ちてくるのを確認した。部活動中の生徒にケガ等は無かった。即、体育館使用を禁止し、業者が現地調査(ブレーカーを切断)、1月25日(月)には教育委員会が調査し、安全を確認した後、体育館使用再開を許可した。1月28日(木)に全水銀灯安定期の安全点検と修繕工事を実施した。なお、葵中学校については、令和3年度に校舎と体育館の全照明をLEDに変更(リース方式)する予定である。

- 庶務課長(青柳芳樹君) 「不審者情報について」を報告する。

令和3年1月25日(月)に発生した不審者・声かけ情報であり、1月26日(火)に容疑者が逮捕された。

- 社会教育課課長補佐公民館長(波塚一郎君) 「市民体育館における天井材一部の落下について」を報告する。

令和2年9月の午前中、ダンスクラブが市民体育館を利用中、天井材の一部が落下し、利用者の肩に当たったがケガは無かった。以降、点検を実施しながら約半年が経過したが天井材の落下は認めず。天井にネットを張る経費を来年度当初予算に計上している。

- 学校教育課長(北原利章君) 来年度の小・中学校の授業日数を確保するために夏季休業並びに冬季休業を短縮することを内諾願いたい。(参考:新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則(昭和32年11月15日告示第17号)第7条第3項)

来年度の授業日数は中学3年生で年間185日となる見込み(今年度は189日)であり、例年と比べても授業日数が少ない。具体的には、令和3年9月1日(水)の2学期始業式を8月27日(金)に、令和4年1月11日(火)の3学期始業式を1月7日(金)に繰り上げることで、年間189日となる見込みである。規則では「休業日に授業を行うとすると、～略～校長はあらかじめ委員会の承認を得なければならない。」と定めており、来年度の授業日数を確保するため教育委員会事務局として今回の教育委員会に提案し、内諾を得ることができれば、それに合わせ今後校長が策定、提出する年間計画をもって正式に承認をいただきたい。

- 委員(乙川智子君) これは、来年度に限定するものなのか。県内の多くの小・中学校が8月中の2学期始業式としている中で、加茂市立小・中学校は9月1日である。加茂市としての考え方を伺う。

- 学校教育課長(北原利章君) とりあえずは来年度に限定するが、再来年度以降

について詳細を詰めていない。

- 教育長（山川雅己君） しっかりと授業の実数を確保することが大切である。新型コロナウイルスの集団感染等により臨時休業となれば、学習の保障ができない状況となるため、弾力的な運用ができるようにしたいと考えている。今後については状況をみながら校長会で話し合っていきたい。
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。
- 委員 …質問等なし、内諾する…
- 教育長（山川雅己君） 他に報告事項はありますでしょうか。

〔秘密会の決定〕

- 教育長（山川雅己君） 「第1号議案 表彰受賞者の選定について」を秘密会とするか諮る。
- 教育長（山川雅己君） 異議がないので秘密会にすることに決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

- 庶務課長（青柳芳樹君） （別紙 行事予定により）説明。
- 教育長（山川雅己君） 来年度の教職員人事異動を議案とする2月臨時会を2月22日(月)午前8時30分から、3月定例会は3月3日(水)午後1時30分からの「教育委員会表彰式」終了後に決定する。
- 教育長（山川雅己君） 全体を通して何かありますでしょうか。

〔閉会の宣言〕

- 教育長（山川雅己君） 令和3年加茂市教育委員会2月定例会の閉会を宣言する。

午後2時30分 閉会

会議録作成者

庶務課庶務係長 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

田邊 俊樹